

# 「バス運賃変更に伴う市民の意見を聴く会」

## 発言者意見

日 時 令和8年5月18日（月）

午後6時30分～午後7時00分

会 場 旭川市7条通9丁目

旭川市総合庁舎7階 大会議室B

発言者 10名

傍聴人 14名

1 バス料金の値上げについて（要旨） 別紙のとおり

### バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨）1番

世界情勢が不安定な中で、ガソリンの高騰や運転手不足など御社の経営も困難を極めていることは理解できますが、私たち市民も食料品をはじめ、あらゆるものが値上げとなり消費生活を脅かしているのが現状です。

この様な状況の中、今回の値上げ幅は消費者にとり生活を脅かす手段になり兼ねません。

旭川市民の大切な足でもあるバス事業の利用者が増えるよう、市民や旭川市と連携を図り安定した経営基盤を構築し、他のバス会社とも連携しながら、利便性を向上させていただきたいと思えます。

### バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨）2番

4月に運賃変更通知を知りました。人手不足に伴う人件費の値上げ、燃料高騰などで値上げは仕方がないと思いますが、27%前後の値上げ率はどのような試算に基づくものでしょうか。

利用者の中で「5月からは2時間に1便と減便になった。これでは思うように外出できない」との話を耳にしました。

乗客の一人としていくつか要望させていただきます。

- 1 減便地域でのコミュニティバス運行の計画
- 2 バス運賃に伴う電子マネー「suica」「kitaca」など全国交通系ICカード決済の導入

今後も安全輸送、利便性の向上を目指しバス事業の継続をお願いいたします。

### バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨）3番

バスの利用に関して、通勤時間の効率利用が重要で、急ぐ日・急がない日のバランスを考慮しながら、運行計画や運賃値上げ措置を適切に調整するのが理想的かと思えます。

利用率が低い地域については、自治体や市民が積極的に関与するべきであり、値上げをすれば良いということではありません。

自分の場合、通勤手当が会社ごとに異なるため、その限度額内で通勤手段を選択することとなり、自宅から近い会社を選ぶ傾向になっています。

さらに、市が進めているコンパクトシティについては、宇都宮市や富山市のLRT（次世代型路面電車）を参考とし、北海道は道路が広く渋滞が少ないというメリットもあることから、交通への投資を希望します。

## バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨）4番

旭川市におけるバス運転手不足や経営の問題等で、数年前から1時間に1本の運行に不便を感じております。2社の路線が重複しているので、この際、2社合併の方向を検討してみてはいかがでしょうか。

## バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨）5番

意見

- 1 民間である以上、経営するにあたり値上げせざるを得ないのかもしれないが、5月のダイヤ改正でバスの本数は減ったとはいえ、まだ多いと感じた。  
もっと本数を減らした場合に料金はどうなるのかのシミュレーションは行ったか。
- 2 料金の値上げ率に関して、他の自治体のバス料金と比較して適切か。  
高くなりすぎると逆に利用者が減り悪循環になるのではないか。
- 3 .公共交通機関なので、市としても何か対応した方が良いのではないか。  
もっと丁寧に、関係各所と市民と歩み寄る必要があるのではないか。  
学生に関しては色々給付金もあるので、価格を見直してはいかがでしょうか。
- 4 現在第2種身体障害者の介助者として通院の付き添いをしているが、バス料金が申請書のとおり値上げするのならば通院の付き添いを考えなくてはならない。  
旭川では「障害者にも住みやすく」や「誰一人取り残さない」等言っておられるのなら、市長のB e y o n d あさひかわ予算で市民に寄り添った細かな対応を望みます。

## バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨）6番

世界的に不足が生じている石油・関連物価の値上り、人々の大多数は、今の生活を必死に維持しようと暮し、更に、何を我慢したら良いのかと思案しています。

バス会社も（運賃も）例外ではない事は承知しており、その経営努力に対しては敬意を表します。

バス業界も、運行方法を、定期バスのみではなく、根本的に変える時代が来ている様に思います。

これらを踏まえ、次のとおり提案します。

市立病院・赤十字病院・森山病院行きのバスは、現行通りで良いと思います。

提案1 登下校、通勤（出社・退社）時刻以外のバスの小型化。（燃料の節約）

提案2 高齢者の買物に併せた送迎バスの運行。（買物難民になるため、免許を返納出来ずにいる高齢者が多数）

提案3 交通が不便な地域に、日用品の移動販売車を運行（スーパーとの連携）

多角的な経営努力をした上で、最低限の値上げにとどめる様、要望致します。

### バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨） 7 番

最近、物価が急上昇し、バス料金が値上げしてしまうのも、致しかたないとの思いもあります。そうであれば日中のバス便が減り不便な状況が続いているので、せめて便数を増やしてほしいです。

他の地域で導入されている小型バスや自家用車での送迎サービスのような仕組みがあるといいと思います。

寿バスカードの 1,000 円の値上げは仕方ないと思いますが、寿バスカードは、絶対になくさないでほしいです。

### バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨） 8 番

高齢になるとバスに乗る機会が多くなり本数が減らされると困ります。

日中のバスの乗車人数が少ないため、乗車が少ない時間帯は中型か、マイクロバスを運行すると経費節減になるのではないかと思います。

車も新車を用意するのではなく、中古でもしっかり整備して運行して頂ければ良いと思います。

### バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨） 9 番

最近のガソリンの値上げに伴って、バス料金の値上げは、仕方がないかなと思いますが、上かり幅を 100 円以内にして欲しいと思います。値上げするのであれば、バスの本数を、1 時間に 1 回から、2 回にして欲しいです。

### バス運賃変更に伴う市民の意見（要旨） 10 番

何人かの意見に、バスの小型化やコミュニティーバスなどの発言ありましたが、全面的に支持します。

旭川電気軌道株式会社は公共交通機関であって、公共のバス業者ではありません。

その辺を踏まえて一つ提案します。

バス会社の資料で、年度ごとの推計図の中で人口動態などありますが、バスを多く利用する世代（高校生）の将来の人口もこのデータで容易に推計できます。

65 歳以上人口もありますが、なかなかバスを利用できない 85 歳以上の人口というのは今 2 万人以上いて、その年代は、認知症の発症率 40% を超えた方々であり、バスの利用は、難しいと思いませんか。

今後 3 年間という期限を設けて、バス事業者の豊富なデータを活用し、行政主導のもと全力で市民・行政・バス事業者の皆さんで、2030 年からの新たな公共交通網整備を前提とした議論を進めていきましょう。